

今月のよてい

7日(火)…げんきっ子こんだて
今日のテーマは「柿の葉寿司」
です。

13日(月)～17日(金)は残量調査週間です。

27日(月)、29日(水)のとうもろこしは紀の川市産です。

★献立表の数量は、小学校
中学年の1人当りの分量
で単位はgです。
★小学校低学年は中学年の
分量の10%減
★小学校高学年は中学年の
分量の10%増
★中学生は小学校中学年の
分量の20%増



給食センター
ホームページ

http://www.city.hashimoto.lg.jp/guide/
kyoikuinkai/gakkokuyusoku/index.html

Main table containing 30 days of school lunch menus (Monday to Sunday) with columns for meal type (e.g., ごはん, パン), ingredients, and nutritional values. Includes a QR code and website link in the top right section.

三色栄養

黄

熱や力のもとになる食品
(こく類・いも・あびら・さとう)

赤

からだをつくる食品
(肉・乳・卵・魚・豆・海そう)

緑

からだの調子をととのえる食品
(やさい・くだもの・きのこ)

★材料購入の都合により
献立を変更することが
あります。

橋本市でとれる
今月のやさしい

たまねぎ、にんじん、キャベツ
ねぎ、こまつな、きゅうり
だいこん、ズッキーニ、なす
にんにく、ごぼう
ほうれんそう、マッシュルーム
むきえんどうを
取り入れる
予定です。



6月は「牛乳月間」



6月1日は、国連食糧農業機関（FAO）が定める「世界牛乳の日（World Milk Day）」です。日本でもそれに合わせ、一般社団法人Jミルクが、6月1日を「牛乳の日」、6月を「牛乳月間」と定めています。牛乳や乳製品のよさを見直すとともに、酪農や乳業に関して理解を深める機会にしましょう。



6月1日は「牛乳の日」

Q. なぜ、給食には牛乳が毎日出るの？

A. 成長期に必要な栄養素、特にカルシウムがたっぷり含まれているからです。

Q. 牛乳の味が、いつもと違うように感じることはなぜ？

A. 牛乳の原料となる生乳は、乳牛が生み出す「農産物」だからです。

牛乳に多く含まれている栄養素と主な働き

- たんぱく質**…皮膚や筋肉、髪の毛など、体をつくる材料になります。
- カルシウム**…丈夫な骨や歯をつくるのに欠かせません。
- ビタミンA**…目や皮膚・粘膜の健康、成長促進などに関わります。
- ビタミンB₂**…エネルギーの代謝や、皮膚・粘膜の健康に関わります。

牛乳の成分や味は、乳牛の品種や飼育方法の違い、エサの種類、季節によって変わります。特に、牛は暑さに弱いので、夏はエサを食べる量が少なくなり、乳脂肪分や無脂乳固形分が減って、あっさりした味になります。また、牛乳自体の温度、食事の組み合わせ、飲む人の体調などによって、感じ方が変わることもあります。



食べること=生きること ～6月は「食育月間」です！

ご家庭では、どれくらい実践できていますか？



<input type="checkbox"/> ゆっくりよくかんで食べている。 	<input type="checkbox"/> 朝ごはんを毎日食べている。 	<input type="checkbox"/> 家族で食卓を囲んでいる。 	<input type="checkbox"/> 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事をしている。
<input type="checkbox"/> 体重を量り、食事量や運動に気をつけている。 	<input type="checkbox"/> 塩分のとり過ぎに気をつけている。 ひかえめに！ 	<input type="checkbox"/> 地域や家庭で受け継がれてきた食文化を知っている。 	<input type="checkbox"/> 郷土料理や伝統料理を月1回以上食べている。
<input type="checkbox"/> 非常時に備え、水や食品を用意している。 	<input type="checkbox"/> 食品ロス削減を意識している。 	<input type="checkbox"/> 環境に配慮した食品を選んでいる。 	<input type="checkbox"/> 農業や漁業などを体験する機会をつくっている。

給食のレシピ紹介

《材料》（4人分）

ミンチ肉（牛・豚など）	100g	A	さとう	大さじ2
こんにゃく	80g		濃口しょうゆ	大さじ2弱
干椎茸	1個		酒	小さじ1
じゃがいも	中2個		だし汁	200ml程度
たまねぎ	1個			
にんじん	1/3本			
えんどうまめ	10g			

《作り方》～じゃがいものうま煮～

- 干椎茸は水で戻し、うす切りにする。干椎茸の戻し汁は、だし汁に加える。
- にんじんは小さめの乱切り、たまねぎは縦半分、横半分に切った後うす切り、じゃがいもは一口大に切る。こんにゃくは手でちぎり、食べやすい大きさにする（あく抜きが必要であれば下ゆでする）。
- ミンチ肉、にんじん、たまねぎ、こんにゃく、しいたけの順に炒める。
- だし汁、じゃがいもを加えてアクを取りながら煮る。材料がやわらかくなったら調味料を加えてさらに煮る。
- 最後にえんどうまめを加えてさっと煮る。

旬のじゃがいも、たまねぎ、えんどうまめを使った煮物です。しいたけの旨味もプラスされ、おいしくいただけます！